

人をはぐくむ緑のまち

城陽市

市制50周年

歴史と未来をつなぎ、

令和4年(2022)11月

発行: 城陽市

編集: 秘書広報課

〒610-0195 京都府城陽市寺田東ノ口16番地、17番地

メール: koho@city.joyo.lg.jp

TEL: 0774(56)4051 FAX: 0774(55)7774

<https://www.city.joyo.kyoto.jp/>

デザイン: 京都芸術デザイン専門学校 ビジュアルデザインコース

城陽市

- J O Y O -

50th Anniversary

歴史と未来をつなぎ、
人をはぐくむ緑のまち

そこに城陽。



つなぐ城陽。



昭和47年5月3日 城陽市制開始当時

50^{50th anniversary}周年を 迎えた城陽市

城陽市は令和4年5月3日に
市制施行50周年を迎えました



じょうりんちゃん



目次

◆ 50周年を迎えた城陽市	P.3	◆ 特産物・地場産業	P.17
◆ 市長あいさつ	P.4	◆ 史跡・重要文化財	P.19
◆ 未来へのプロジェクト	P.5	◆ 市議会	P.21
◆ これからのアクセスとまちの変化	P.7	◆ 姉妹都市	P.22
◆ 季節のイベント	P.9	◆ 城陽市の概要	P.23
◆ #ぶらり城陽マップ	P.13	◆ 城陽市50年の歩み	P.25
◆ レジャー・文化施設	P.15		

市長あいさつ



城陽市長 奥田 敏晴

Create “New Joyo”

Toshiharu Okuda, Mayor of Joyo City

Joyo city was established on May 3rd, 1972 as the eighth city in Kyoto prefecture and is celebrating its 50th anniversary this year.

It is my great pleasure to celebrate this special occasion with the citizens of Joyo. I would like to express my deepest respect and gratitude to all those who helped shape our history and contributed to the development of our city.

Joyo is taking a great leap forward into the future with a number of large-scale projects inspired by the construction of the Shin-Meishin Expressway. I will do my best to uphold our history and tradition and at the same time establish "New Joyo", a place where individuals may realize their hopes and unique abilities. As we set city's future in a slogan "Joyo: A green city that nurture its people by connecting the past and future", my administration will promote developing our potential to nourish vibrant activities. Thank you for your understanding and cooperation.

新たな城陽 「NEW 城陽」の実現へ

昭和47年に京都府下で8番目の市として誕生した城陽市は、令和4年5月3日に市制施行50周年を迎えました。この大きな節目を市民のみなさまと共に迎えられることに大きな喜びを感じておりますとともに、本市の発展にご尽力いただき、これまでの歴史を紡いでこられた先人のみなさまに、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、本市におきましては、新名神高速道路の開通を契機とした大規模なプロジェクトが進行し、まちづくりの転換期を迎え、未来に向かって大きく躍動しようとしております。この歩みを止めることなく、先人が築かれた今日までの歴史と伝統を礎に、この先の未来へとつながる、希望あふれ、誰もが輝く新たな城陽「NEW城陽」の実現に向けて、全力を傾注してまいります。

「歴史と未来をつなぎ、人をはぐくむ緑のまち・城陽」を将来像とし、本市の魅力を高め、そして生かしながら、活力あるまちづくりを市民のみなさまと共に進めてまいり所存でございますので、今後とも市政の推進にご理解とご協力をお願い申し上げます。

成長！

発展！

城陽の

未来

整備が進む新名神高速道路



城陽市域では、新名神高速道路の整備が進められています。新名神高速道路は、名古屋市から神戸市を結ぶ約174kmの高速道路で、平成29年4月に「城陽～八幡京田辺間」が開通しました。「大津～城陽間」についても令和6年度の開通を目指して整備が進められており、市では、新名神高速道路を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

京都府初のプレミアム・アウトレット



(仮称)京都城陽プレミアム・アウトレット完成イメージ図

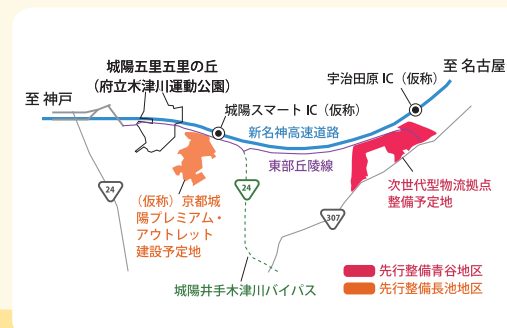
市の南東部に位置する東部丘陵地の先行整備長池地区では、京都府下で初となるプレミアム・アウトレットの整備が進められています。新名神高速道路の城陽スマートIC(仮称)のすぐそばにあり、広域からの集客も期待されます。

東部丘陵地が次世代物流の拠点に



東部丘陵地の先行整備青谷地区は、新名神高速道路宇治田原IC(仮称)に接しており、広域からのアクセスが良く、広域物流機能を担うゾーンとして整備が進められています。地区全体が次世代型物流拠点として開発され、その一画には「基幹物流施設」が整備される予定です。基幹物流施設とは、高速道路からトラックが一般道に降りることなく、直接物流施設に出入りできる日本初の物流施設です。将来、三大都市圏(関東圏、中京圏、関西圏)各地の基幹物流施設が高速道路で結ばれることにより、日本の幹線輸送を担う物流拠点となります。

東部丘陵地の交通を支える東部丘陵線



東部丘陵地周辺位置図

新たな幹線道路網の東西軸として、都市計画道路東部丘陵線も整備が進んでいます。東部丘陵線は、新名神高速道路の側道として、府道山城総合運動公園城陽線を起点に東部丘陵地内を東へ進み、国道307号に接続する約4.8kmの幹線道路です。城陽スマートIC(仮称)やプレミアム・アウトレット、次世代物流拠点にアクセスし、国道24号のバイパス道路として整備が進められている国道24号城陽井手木津川バイパスにも接続します。

成長！

発展！

便利な

交通

令和9年度

新名神 高速道路開通

※大津～城陽間・八幡京田辺～高槻間 開通
城陽スマートIC(仮称)設置

関西国際空港

約70分

神戸

約65分

名古屋

約100分

令和5年春

JR 奈良線複線化

※JR京都～JR城陽間(みやこ路快速)

JR京都駅

約22分

CHANGE THE FUTURE

城陽市を含む京都府南部地域には、京都と滋賀を結ぶ「京滋バイパス」、京都と大阪を結ぶ「第二京阪道路」、京都と奈良を結ぶ「京奈和自動車道」の高速道路網が整備されています。平成29年4月には新名神高速道路「城陽～八幡京田辺間」が開通し、令和6年度には新名神高速道路「大津～城陽間」の開通及び城陽スマートIC(仮称)の供用が予定されており、新名神高速道路の全線開通に向け、着実に工事が進んでいます。

これにあわせて、プレミアム・アウトレットの開業や、国道24号城陽井手木津川バイパスの整備なども進み、これからの城陽市は「ヒト」、「モノ」、「情報」、「サービス」などが行きかう“ハブ都市”となり、大交流の時代を迎えます。

新名神高速道路の
開通に向け、
まちも変わりました。

サンフォルテ城陽が
まちびらき

暫定工事が完了した
近鉄寺田駅西側駅前広場

同報系防災行政無線の
運用を開始

JR 山城青谷駅
自由通路
橋上駅舎が完成

移転新築した
消防本部新庁舎

古川改修
工事の様子

城陽の四季を楽しむ

季節のイベント

1月

ニューイヤー コンサート

新年のはじまりは賛沢に！
新春を飾る恒例の文化パーク城陽でのコンサートは必見！



2月

青谷梅林 梅まつり

梅の花に癒される
天気の良い日には青谷梅林へ。
満開の梅は辺り一面を彩ります。



3月

城陽 マラソン大会

スポーツを楽しむ日に
多くの人が汗を流すマラソン大会に参加してみませんか？



城陽ウォーク・里山ウォーク

城

青谷の梅の花と歴史をめぐるウォーク

3月

里

ツバキ坂・高雄山を巡る

3月

5月

大人も子どもも！

コミセンまつり

城陽市のふれあいの場
コミュニティセンターへ！



7月

パル祭

夏の思い出に！
夏の大イベント！出店やステージなど
多くの人でにぎわいます。



秘境を肌で感じる

鴨谷の滝 アドベンチャー ツアー

8月
京都の自然200選に選ばれた
城陽の秘境を巡るツアー。



里

花咲く青谷を巡る

4月

城

青谷・梅酒づくりと歴史をめぐるウォーク

7月

9月

イチジクのまちを巡る

イチジク スタンプラリー

城陽市自慢のイチジクを取り扱う
お店に行ってみませんか？



「みどり」でつながる日

10月

緑化 フェスティバル

緑化に関する展示や体験型の
催しなど、イベントが盛りだくさん！



10月

城陽 秋花火大会

約1,300発もの大きな花火が
秋の夜空を美しく彩ります。

秋に花火で盛り上がる



城陽ウォーク・里山ウォーク

城

寺田いも掘りと歴史をめぐるウォーク

9月

里

初秋の青谷の里を巡る

10月

家族連れなどのにぎわう

11月

JOYO 産業まつり

ステージイベントや全国の特産品、
地元商工業者によるブース出展など
盛りだくさん！



11月

たくさんの作品に触れる

山背彩りの市

手づくり作品・地元の品が集まる
賑やかアートマーケット。



12月

幻想的な光に癒される

TWINKLE JOYO

城陽市の冬の風物詩！イルミネー
ションが見る人を魅了します。



城

久津川古墳群など

国の指定史跡をめぐるウォーク

10月

里

高雄山から片原山を巡る

11月

城陽市のいいところがわかる！

らり城陽



城陽市の おでかけスポット

いいところ

城陽市には緑豊かでのどかな公園やアウトドア施設・文化施設などがたくさんあり、子どもたちが健やかに育つ環境が整った、子育てに最適なまちです。



LOGOS LAND

アウトドアを体験できる
総合アウトドアレジャー施設です。



文化パーク城陽

文化ホールやプラネトリウム、図書館、歴史民俗資料館、コミュニティセンター、市民活動支援センター、レストランなど、さまざまな施設が一体となった大規模複合文化施設です。



鴻ノ巣山運動公園 スポーツゾーン

約7ヘクタールの敷地に、市民体育館や多目的広場、野球場、テニスコート、ゲートボール場などのさまざまなスポーツ施設を備え、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に利用できる運動公園です。



城陽五里五里の丘 (府立木津川運動公園)

幅広い世代がレクリエーションの場として利用できる公園です。芝生広場には、元気に遊ぶ笑顔の子どもたちの歓声が響き渡ります。今後、公園の北側区域に「大規模屋根付広場」、「ウォーキング・ランニングコース」、「ウェルカムブリッジ(南北連絡橋)」、「地域物産館」などが整備され、ますます魅力的になる予定です。



うまいもん

寺田イモ

江戸時代に
島利兵衛(しまりへえ)によ
り栽培方法が伝えられ、栗より
も甘いと人気があります。

イチジク

大粒で甘くておいしく、
京都府で
生産量No.1です。

香りは甘く、
皮が薄くて果肉が厚く
種離れがよいのが特徴的です。

城州白

木津川沿いに広がる茶園。
伝統的な手法によって
栽培される
高品質なてん茶です。

てん茶

花き

「市の花」である
花しょうぶをはじめ、
豊富で良質な地下水を利用した
花き栽培が盛んです。



金銀糸

城陽の伝統的地場産業、金銀糸。
城陽市は、京の雅(みやび)の彩りに欠かせない金銀糸
のまちです。世界に誇ることのできる日本製品のひとつに
「金銀糸」があり、城陽市を中心とする南山城地域で全
国生産量の大半を占めており、諸外国にも輸出されて
います。金銀糸はきらびやかな金襴や帯、着物、それに
高級服地、インテリアなどの各分野に使用され、生活に
うるおいを与えています。



酒造り

城陽市の良質な地下水が酒造りの伝統を育てました。南山城地域で唯
一の造り酒屋「城陽酒造」で仕込まれるまろやかで辛口の酒は評判が
高く、地元青谷の梅のみを使用した梅酒も人気です。



城陽酒造
株式会社
京都府城陽市
奈島久保野34-1

城陽市の地場産業

史跡・重要文化財

城陽市の

古きと新しきが融合するまち城陽市には
たくさん的重要文化財や国指定史跡があります。

史跡

芝ヶ原古墳

3世紀前半、卑弥呼の時代に築造された最古級の古墳です。出土品は一括で重要文化財に指定されており、中でも銅釧は、完形品としては全国唯一で、極めて貴重なものです。



史跡

久津川車塚古墳

5世紀前半に築造された山城地域最大級の前方後円墳で、三段に築かれた墳丘には葺石と埴輪列が施され、周囲には二重に周濠がめぐります。



史跡

森山遺跡

縄文時代から古墳時代にかけて人々が暮らした集落遺跡です。縄文時代の竪穴住居跡や配石遺構、埋石が見つっています。



史跡

正道官衙遺跡

8世紀前半から9世紀前半の大型の建物群が方位をあわせて計画的に配置されており、奈良時代の山背国(やましろのくに)久世郡の郡役所跡と推定されています。



重要文化財

水度神社

旧寺田村の産土神で、現在の本殿は室町時代の文安5年(1448年)に造営されました。現存する市内最古の木造建築です。また、江戸時代の文政13年(1830年)11月1日に寺田村北東町の人々が水度神社に奉納したおかげで踊りの情景を描いた「おかげ踊図絵馬」が奉納されています。



おかげ踊り

おかげ踊りは江戸時代、伊勢神宮へのおかげ参りに際して各地で踊られていた舞踊です。水度神社や中天満神社には、寺田村北東町や中村の人々がおかげ踊りを奉納する様子の描かれた絵馬が奉納されています。現在、市内では「城陽おかげ踊りを広める会」のみなさんがこれを復活・継承し、各神社で踊りを奉納されています。



重要文化財

荒見神社

富野・長池集落の産土神で、現在の本殿は江戸時代初期の慶長9年(1604年)に造営されました。毎年6月30日に行われる大祓式では山蔭流包丁式、茅の輪くぐりが行われます。



重要文化財

久世神社

久世神社は、旧久世村の産土神で、現在の本殿は細部の様式から室町時代中期頃に造営されたと考えられます。一間社流造で、屋根は檜皮葺です。正面格子戸の上には唐草文様の透彫があしらわれています。



重要文化財

極楽寺 木造阿弥陀如来立像

ヒノキの一木割刳造で、像高は79.5cm、鎌倉時代の作です。像内から見つかった文書から、仏師快慶の後を引き継いで弟子の行快が完成させたと考えられます。快慶の没年や行快の作例を知る上で、貴重な像といえます。



市議会

City Council



市議会は予算や決算、条例などの議案や請願を審議、議決し、市民の声を行政に反映させる重要な機関です。市民の代表として選ばれた20人の議員で構成され、年4回の定例会と必要に応じて開催される臨時会があります。

その他、各種の委員会が設けられ、専門的に議案や請願、陳情などの審査をします。市議会と行政は、車の両輪のように、互いに均衡を保ちながら、よりよいまちづくりに向けた積極的な議論を展開しています。

〒610-0195

京都府城陽市寺田東ノ口16番地、17番地

メール: gikai@city.joyo.lg.jp

TEL: 0774(56)4000

FAX: 0774(56)2110

城陽市議会HP



姉妹都市

Sister Cities

大韓民国 慶山市（平成3年1月盟約締結）

慶山市は、古代からの歴史を誇る由緒あるまちで、古墳や史跡、神社・仏閣など数多くの歴史遺産があります。比較的温暖な気候で自然の豊かな農村部と、機能的に整備・開発された都市部が調和したまちで、多くの大学が密集する学園都市でもあります。また、周辺地域の交通の要衝としても、昔から重要な役割を果たしています。

慶山市とは、行事への相互参加をはじめ、日韓親善少年サッカー大会（市民団体による交流）や子どもの絵画交流（城陽市国際交流協会事業）などの交流を行っています。

アメリカ合衆国 バンクーバー市（平成7年10月盟約締結）

バンクーバー市は、アメリカ合衆国の創生期を彩る数多くの史実に溢れた歴史的なまちで、19世紀初頭から、コロンビア川沿いの交通の要衝として発展。高速道路や幹線道路などの交通網がとて発達しています。北米大陸の西を流れる暖流の影響で、温暖な気候に恵まれており、この辺りの自然は緑にあふれ、「エバーグリーン・ステイト」と呼ばれています。

バンクーバー市とは、行事への相互参加や、子どもの絵画交流（城陽市国際交流協会事業）などの交流を行っています。

鳥取県 三朝町（平成24年10月盟約締結）

鳥取県の中央部にある東伯郡に属する町で、国宝の三徳山三佛寺奥院（投入堂）や名勝の小鹿溪があり、世界屈指のラジウム温泉が噴出する三朝温泉を有しています。

三朝町とは、その文化や豊かな自然に触れながら、三朝町の同年齢の子どもとのキャンプや野外活動を通じ相互の友情を深める文化・スポーツ交流や、三朝温泉観光協会によるりんご、梨などの特産品の販売と三朝町PRのためのJOYO産業まつりへのブース出展などの交流を行っています。

Follow me!

公式HP



JoInT



Twitter



Facebook



LINE



YouTube



城陽市の概要



市章

城陽市は、山城盆地の中央部、京都と奈良のほぼ中間に位置し、京都から五里、奈良から五里の位置にあることから「五里五里のさと」と呼ばれています。西には木津川が流れ、東には広大な丘陵地を有するなど、変化に富んだ地形をしており、温暖で暮らしやすい気候が特徴です。

Jojo City is located in the center of the Yamashiro Basin and is well-known for being roughly halfway between Kyoto and Nara. It has many topographical features, including the Kizugawa River in the west and rolling hills in the east as well as a pleasant and mild climate.



市の木 「梅」

南部丘陵地に広がる青谷の梅林では、春になると一面に漂うかぐわしい香りが、私たちの心を和ませてくれます。



市の花 「花しょうぶ」

豊かな地下水に恵まれ、古くから栽培されている花しょうぶ。京阪神随一の生産高を誇り、多くの人に親しまれています。



市の鳥 「しらさぎ」

本市の歴史や文化に非常に関わりの深い鳥『しらさぎ』の存在は、環境保全や自然と人との共生を実現するシンボルです。

城陽市歌

昭和34年2月15日 制定

- 梅かおる 山辺に野辺に 茶の緑 ほのかに
萌ゆる もろびとの 心のすみか 美しき
われらのまちよ 光あれ 光あれ 光あれ
城陽 美しきまち
- 松あおき 鴻の巣山に 鳥啼きて 明るき
陽ざし こだます 槌のひびきに ひらけゆく
われらのまちよ 栄あれ 栄あれ 栄あれ
城陽 ひらけゆくまち
- 砂しろき 木津の流れに 黄金なす 稲穂の
みのり 山の幸 野の幸さわに ゆたかなる
われらのまちよ 恵あれ 恵あれ 恵あれ
城陽 ゆたかなるまち



城陽市平和都市宣言

昭和61年12月23日 宣言

世界の恒久平和と安全は、人類共通の願いであり、核兵器の廃絶と軍備の縮小は、全人類ひとしく希求しているところである。

わが国は、唯一の被爆国として、非核三原則の堅持はもとより、再び戦争による惨禍を繰り返してはならない。

国際平和年にあたり、わが城陽市は、憲法の精神に基づいて自由と平和を愛し、思想・信条を越えて、永遠の平和都市であることをここに宣言する。

城陽市民憲章

昭和57年11月7日 制定

かぐわしい梅の香りと清らかな水のわがふるさとを愛し、先人の遺した文化を育み、平和でかがやかしい城陽の未来を創造するために

わたしたち城陽市民は

- 自然を生かし 美しい緑を育てましょう
- 教養を深め 豊かな文化をつくりましょう
- 心身を鍛え 働く喜びを大切にしましょう
- 隣人を愛し ふれあいの輪を広げましょう
- 秩序を守り やすらぎのまちを築きましょう

城陽市高齢者憲章

平成5年10月17日 制定

「緑と太陽・やすらぎのまち、城陽」を都市像とする私たちのまち城陽市は、長きにわたって国づくり、地域づくりに貢献された高齢者が尊敬され健康で生きがいを持って生活できる豊かな社会をめざして、この憲章を制定します。

- 私たち城陽市民は、高齢者が家庭や地域でやすらぎとうるおいに満ちた健康な生活をおくれるよう努めます。
- 私たち城陽市民は、高齢者が生きがいを大切に、世代間で互いに支え合う地域づくりに努めます。
- 私たち城陽市民は、高齢者の知恵と経験を尊重し、新しいまちづくりにそれを活かすよう努めます。
- 私たち城陽市の高齢者は、気力と体力を養い、みずからの健康を守り、これによるこびをみいだし生活をおくれます。
- 私たち城陽市の高齢者は、いつまでも学ぶ心を失わず社会を考え、世界に関心をもち豊かに生きるよう努めます。
- 私たち城陽市の高齢者は、地域活動に参加し、自らの能力を社会に役立て、ともに住みよい社会をつくりまします。

城陽市 50年の歩み

1951年（昭和26年）

- 4月 久津川村・寺田村・富野荘村・青谷村が合併し「城陽町」が誕生

1959年（昭和34年）

- 2月 町歌を制定（市制施行に伴い市歌に）

1972年（昭和47年）

- 5月 府下で8番目の市として5月3日に市制施行
- 10月 市の木「梅」を制定

1978年（昭和53年）

- 3月 消防青谷出張所を開所

1982年（昭和57年）

- 5月 市制施行 10周年
- 11月 市民憲章・市の花「花しょうぶ」を制定

1984年（昭和59年）

- 5月 保健センター・休日急病診療所・産業会館を開設

1985年（昭和60年）

- 5月 総合運動公園オープン

1986年（昭和61年）

- 11月 市民体育館を開館

1988年（昭和63年）

- 10月 第43回国民体育大会の「柔道競技」を開催
京奈和自動車道「城陽―田辺間」が開通

1990年（平成2年）

- 4月 新消防庁舎完成・消防緊急システムを稼働

1991年（平成3年）

- 1月 大韓民国慶山市と姉妹都市盟約を締結

1992年（平成4年）

- 5月 市制施行 20周年

1993年（平成5年）

- 10月 高齢者憲章を制定

1995年（平成7年）

- 10月 アメリカ合衆国ワシントン州バンクーバー市と姉妹都市盟約を締結
- 11月 文化パルク城陽を開館

2002年（平成14年）

- 5月 市制施行 30周年

2005年（平成17年）

- 4月 久津川消防分署を開設

2006年（平成18年）

- 4月 男女共同参画支援センター「ばれっとJOYO」を開設

2007年（平成19年）

- 11月 市の鳥「しらさぎ」を制定

2011年（平成23年）

- 10月 第26回国民文化祭京都 2011 を開催

2012年（平成24年）

- 4月 新名神高速道路「大津―城陽間」事業開始
- 5月 市制施行 40周年
JR長池駅の自由通路と橋上駅舎が完成
- 10月 鳥取県三朝町と姉妹都市盟約を締結

2013年（平成25年）

- 4月 青谷消防分署を移転新築
- 8月 寺田西保育園・枇杷庄保育園を統合した今池保育園開設
- 12月 城陽イメージキャラクター「じょうりんちゃん」誕生
久世荒内・寺田塚本地区土地区画整理事業の事業計画決定
暴力団排除条例制定

2014年（平成26年）

- 3月 史跡芝ヶ原古墳整備工事完了、全面開園

2015年（平成27年）

- 3月 全小中学校の耐震化が完了
手で輪を広げる手話言語条例制定
- 4月 上津屋地区の木津川堤外地の茶畑が構成資産となる「日本茶 800 年の歴史散歩」が日本遺産認定
- 8月 府・関西・全国の茶品評会てん茶の部で城陽市が産地賞を獲得、初の3冠達成
- 12月 地域子育て支援センター「ひなたぼっこ」を開設
「山背五里五里のまち 創生総合戦略」を策定

2016年（平成28年）

- 3月 近鉄久津川駅のバリアフリー化整備事業が完了
- 5月 東部丘陵地先行整備長池地区・青谷地区を市街化区域に編入
- 7月 病児保育開始

2017年（平成29年）

- 2月 久世荒内・寺田塚本地区への全ての進出企業が決定
- 3月 第4次城陽市総合計画を策定
- 4月 お茶の京都博開幕
新名神高速道路「城陽―八幡京田辺間」が開通
- 8月 城陽スマートIC(仮称)連結許可
都市計画道路塚本深谷線が開通
- 10月 子育て世代包括支援センター「すくすく親子サポートカウンター」を開設
市庁舎西庁舎が完成

2018年（平成30年）

- 3月 都市計画マスタープランを策定
近鉄富野駅のバリアフリー化整備事業が完了
- 6月 ロゴスランドがプレオープン
- 7月 「城陽市防災ブック」の全戸配布を実施
- 12月 消防本部本署はしご車を30m先端屈折はしご車へ更新配置

2019年（平成31年/令和元年）

- 1月 城陽警察署と「城陽 安全・安心まちづくり協定」を締結
- 3月 オール城陽で進める 1×2×3推進プラン～6次産業化と農工商連携による新たな展開～を策定
サンフォルテ城陽まちびらき
近鉄寺田駅のバリアフリー化整備事業が完了
- 6月 ロゴスランドがグランドオープン
- 8月 「京都城陽イチジクフェスタ」を開催
- 12月 城陽市産業支援サイト「JoInT」を公開

2020年（令和2年）

- 2月 三菱地所・サイモン株式会社と城陽市東部丘陵地まちづくり条例に基づく「大規模開発基本構想に係る協定」を締結
- 3月 第2次「山背五里五里のまち 創生総合戦略」を策定
- 4月 新消防庁舎の運用を開始
- 10月 小中学校に児童生徒1人1台のタブレット端末を整備

2021年（令和3年）

- 2月 庁舎耐震補強等整備事業が完了
- 3月 城陽東部開発有限責任事業組合及び伊藤忠商事株式会社と城陽市東部丘陵地まちづくり条例に基づく「大規模開発基本構想に係る協定」を締結
- 4月 同報系防災行政無線の運用を開始
- 8月 寺田駅西側駅前広場の暫定工事が完成
- 11月 市公式LINEアカウントの運用を開始
「2050カーボンニュートラル」に挑戦することを宣言

2022年（令和4年）

- 3月 第4次城陽市総合計画後期基本計画を策定
- 6月 古川改修河川内工事が完成
- 7月 JR山城青谷駅の自由通路と橋上駅舎が完成
- 11月 市制施行50周年記念式典を開催